

令和5年度

「運営に関する計画」

大阪市立桜宮幼稚園

令和5年4月

1 幼稚園運営の中期目標

現状と課題

- いつ起こるか分からない地震や津波、火災などを想定した防災訓練に加えて、昨今の社会情勢から不審者等による事件発生時の対応についても、訓練の必要性を感じ、取り組んでいる。
- 感染症対策の制限がなくなりつつあるので、地域や保護者と連携した避難訓練や防犯訓練に少しずつ、取り組んでいく。また、自転車の事故や子どもが巻き込まれ交通事故などが増えてきている。子ども自身が交通ルールを守って行動できるような指導に努める。
- 安全面に配慮し、廊下の移動は歩いて行うことや、階段の安全な上り下りの仕方などに気を付けられるような指導を行う。また、全ての子どもたちに分かりやすい伝え方を工夫し、子どもが幼稚園に安心して登園できるように努める。
- 集団生活を通して、友達の良さを知ったり、自分の良さを知ってもらったりして共に学びあえるようにしたい。そのために、全教職員で幼児の実態を共有し、個にあった支援方法の工夫に努める。
- 生涯にわたる人格形成の基礎となる幼児期に様々な経験をし、豊かな心情を育み、自ら考えたり、工夫したりし、友達と共に遊び込みながら育ち合えるように、環境構成や保育を工夫し、教育内容の充実に努める。
- 登園時間が遅くなったり朝食を食べずに登園したりして十分な活動ができない子どもがいる。健康に園生活を送るためにも基本的な生活習慣の獲得が大切である。保護者啓発をするとともに、子どもが自分自身の体に関心がもてるような指導を発達に応じて行う。
- 昨年度移動させた絵本コーナーを活用して、いろいろな絵本に興味をもてるよう環境を見直していく。また、保護者と一緒に絵本を楽しめる絵本タイムを実施し、おはなしの楽しさを感じ、親しめるようにしていく。

中期目標

【安全・安心な教育の推進】

- 令和7年度末の保護者アンケートの次の項目において、肯定的な回答をする割合を85%以上にする。
 - ・「幼稚園は子どもが園内で安全に過ごせる環境や援助の在り方を工夫している」
- 令和7年度末の保護者アンケートの次の項目において、肯定的な回答をする割合を85%以上にする。
 - ・「幼稚園はお互いの良さを認め合える保育をしている」
 - ・「子どもは友達と一緒に遊ぶことを楽しんでいますか」

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 令和7度末の保護者アンケートの次の項目において、肯定的な回答をする割合を85%以上にする。
 - ・「子どもはいろいろな遊びに興味や関心をもち、進んで遊ぶようになりましたか」
- 令和7度末の保護者アンケートの次の項目において、肯定的な回答をする割合を85%以上にする。
 - ・「子どもは基本的生活習慣が身に付いていますか」
 - ・「幼稚園は子どもの実態に応じた保健指導を実施している」

【学びを支える教育環境の充実】

- 令和7年度の保護者アンケートの次の各項目において肯定的な回答をする割合を85%以上にする。
 - ・「子どもは絵本やおはなしに親しむようになりましたか」
 - ・「幼稚園は絵本やおはなしに親しむ環境や指導方法を工夫していますか」

2 中期目標の達成に向けた年度目標（全市共通目標を含む）

【安全・安心な教育の推進】

学校園の年度目標

- ①令和5年度末の保護者アンケートの次の項目において、肯定的な回答をする割合を75%以上にする。
- ・「幼稚園は子どもが園内で安全に過ごせる環境や援助の在り方を工夫している」
- ②令和5年度末の保護者アンケートの次の項目において、肯定的な回答をする割合を75%以上にする。
- ・「幼稚園はお互いの良さを認め合える保育をしている」
 - ・「子どもは友達と一緒に遊ぶことを楽しんでいますか」

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

学校園の年度目標

- ①令和5年度末の保護者アンケートの次の項目において、肯定的な回答をする割合を75%以上にする。
- ・「子どもはいろいろな遊びに興味や関心をもち、進んで遊ぶようになりましたか」
- ②令和5年度末の保護者アンケートの次の項目において、肯定的な回答をする割合を75%以上にする。
- ・「子どもは基本的生活習慣を身に付いていますか」
 - ・「幼稚園は子どもの実態に応じた保健指導を実施している」

【学びを支える教育環境の充実】

学校園の年度目標

- ①令和5年度末の保護者アンケートの次の各項目において肯定的な回答をする割合を75%以上にする。
- ・「子どもは絵本やおはなしに親しむようになりましたか」
 - ・「幼稚園は絵本やおはなしに親しむ環境や指導方法を工夫している」

3 本年度の自己評価結果の総括

大阪市立桜宮幼稚園 令和 5 年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【安全・安心な教育の推進】</p> <p>幼稚園の年度目標</p> <p>①令和 5 年度末の保護者アンケートの次の項目において、肯定的な回答をする割合を 75 % 以上にする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「幼稚園は子どもが園内で安全に過ごせる環境や援助の在り方を工夫している」 <p>②令和 5 年度末の保護者アンケートの次の項目において、肯定的な回答をする割合を 75 % 以上にする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「幼稚園はお互いの良さを認め合える保育をしている」 「子どもは友達と一緒に遊ぶことを楽しんでいますか」 	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容① 【基本的な方向 1 安心安全な教育環境の実現】</p> <p>子どもが安全に過ごせる環境や援助の在り方を工夫する。</p>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 月 1 回以上、非常時の行動の仕方や安全な遊具や用具の使い方などについて指導する。 年に 2 回以上、園児と保護者に安全指導を実施し、保護者にも啓発をする。 全教職員で園内の環境を見直す機会を月 1 回以上もつ。 	
<p>取組内容② 【基本的な方向 2 豊かな心の育成】</p> <p>幼児一人一人を大切にし「共に学び」「共に育ち」「共に生きる」教育を推進する。</p>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 園内委員会を年に 3 回以上実施し、個々の子どもの実態や興味・関心を共有し、個に合った支援の仕方を工夫する。 	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析
次年度への改善点

大阪市立桜宮幼稚園 令和5年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【未来を切り拓く学力・体力の向上】</p> <p>幼稚園の年度目標</p> <p>①令和5年度末の保護者アンケートの次の項目において、肯定的な回答をする割合を75%以上にする。 ・「子どもはいろいろな遊びに興味や関心をもち、進んで遊ぶようになりましたか」</p> <p>②令和5年度末の保護者アンケートの次の項目において、肯定的な回答をする割合を75%以上にする。 ・「子どもは基本的生活習慣が付いていますか」 ・「幼稚園は子どもの実態に応じた保健指導を実施している」</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向3 幼児教育の推進と質の向上】 就学前教育カリキュラムを活用し、主体的に遊ぶ子どもを育てる工夫をする。</p> <p>指標 ・就学前教育カリキュラムを活用しながら、子どもが主体的に遊んでいる姿を記録し、年4回以上、教職員で検討会を行う。 ・就学前教育カリキュラムに基づいた教師の援助や子どもの育ちなどを保護者に分かりやすく伝える機会を学期に3回以上もつ。</p>	
<p>取組内容②【基本的な方向5 健やかな体の育成】 規則正しい生活が身に付くように、子どもの発達段階に応じた保健指導を行う。</p> <p>指標 ・丈夫な身体づくりや規則正しい生活習慣が身に付く保健指導を、月1回以上行う。 ・学期に2回以上保健指導の内容を保護者に向けて発信し家庭と連携する。</p>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	

次年度への改善点

大阪市立桜宮幼稚園 令和 5 年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
【学びを支える教育環境の充実】 幼稚園の年度目標 ①令和 5 年度の保護者アンケートの次の各項目において肯定的な回答をする割合を 75 %以上にする。 ・「子どもは絵本やおはなしに親しむようになりましたか」 ・「幼稚園は絵本やおはなしに親しむ環境や指導方法を工夫していますか」	
年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容①【基本的な方向 8 生涯学習の支援】 子どもたちがいろいろなおはなしに親しめるような環境や指導方法を工夫する。	
指標 ・絵本貸し出しを月に 2 回以上行い、絵本カードを活用しながら、いろいろなおはなしに親しめるようにする。 ・保護者と子どもが一緒に絵本を楽しむ「おはなしタイム」を学期に 1 回以上行う。	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	